

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社キーエンス 上場取引所 東
 コード番号 6861 URL <https://www.keyence.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 晃則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営情報室長 (氏名) 木村 圭一 TEL 06-6379-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月1日 配当支払開始予定日 2019年11月21日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年3月21日～2019年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	276,979	5.8	138,824	14.0	139,332	14.0	98,591	13.3
2019年3月期第2四半期	293,902	17.3	161,398	16.6	162,077	12.8	113,727	13.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 92,504百万円 (18.6%) 2019年3月期第2四半期 113,643百万円 (11.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	813.03	
2019年3月期第2四半期	937.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,751,449	1,668,670	95.3
2019年3月期	1,675,913	1,588,309	94.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,668,670百万円 2019年3月期 1,588,309百万円

(注) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		100.00		100.00	200.00
2020年3月期		100.00			
2020年3月期(予想)				100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年10月31日の取締役会決議において、2019年11月20日を基準日として、2019年11月21日付で普通株式1株を2株に株式分割を行うことを決議しており、2020年3月期(予想)の期末配当金は、実質100円の増配となっております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	121,603,842 株	2019年3月期	121,603,842 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	339,957 株	2019年3月期	339,716 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	121,263,939 株	2019年3月期2Q	121,264,456 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、通商問題を巡る影響の拡大や緊張の増大を懸念して設備投資に慎重な動きがみられるなど、先行きが不透明な状態が続きました。米国では設備投資に弱さがみられ、アジアでは一部の地域で輸出や生産が減少し、欧州でも設備投資や生産に弱い動きが続きました。国内では企業収益は底堅く推移したものの、輸出や生産に海外経済の減速による影響がみられました。

このような環境のもと、当社グループといたしましては中長期的な成長を維持する観点から、企画開発面での充実、営業面での強化を図りました。売上高は276,979百万円(前年同四半期比5.8%減)、営業利益は138,824百万円(同14.0%減)、経常利益は139,332百万円(同14.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は98,591百万円(同13.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ75,535百万円増加し、1,751,449百万円となりました。これは、投資有価証券が125,072百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ4,825百万円減少し、82,778百万円となりました。これは、未払法人税等が4,509百万円減少したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ80,361百万円増加し、1,668,670百万円となりました。これは、利益剰余金が86,465百万円増加したことなどによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	468,206	483,719
受取手形及び売掛金	169,342	157,347
有価証券	394,999	342,502
たな卸資産	38,349	36,794
その他	7,834	8,271
貸倒引当金	△347	△282
流動資産合計	1,078,383	1,028,352
固定資産		
有形固定資産	24,443	25,406
無形固定資産	5,888	5,605
投資その他の資産		
投資有価証券	557,368	682,441
その他	9,890	9,703
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	567,197	692,083
固定資産合計	597,529	723,096
資産合計	1,675,913	1,751,449
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,309	9,064
未払法人税等	46,789	42,279
賞与引当金	10,165	10,128
その他	22,361	19,514
流動負債合計	85,626	80,987
固定負債	1,977	1,791
負債合計	87,603	82,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,637	30,637
資本剰余金	30,537	30,537
利益剰余金	1,524,268	1,610,734
自己株式	△3,689	△3,706
株主資本合計	1,581,753	1,668,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,924	3,390
為替換算調整勘定	3,620	△2,930
退職給付に係る調整累計額	10	7
その他の包括利益累計額合計	6,555	468
純資産合計	1,588,309	1,668,670
負債純資産合計	1,675,913	1,751,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)
売上高	293,902	276,979
売上原価	51,737	50,534
売上総利益	242,165	226,444
販売費及び一般管理費	80,766	87,620
営業利益	161,398	138,824
営業外収益		
受取利息	549	683
持分法による投資利益	-	2,052
為替差益	132	-
雑収入	727	857
営業外収益合計	1,409	3,592
営業外費用		
持分法による投資損失	637	-
為替差損	-	2,915
雑損失	92	169
営業外費用合計	729	3,084
経常利益	162,077	139,332
税金等調整前四半期純利益	162,077	139,332
法人税等	48,350	40,740
四半期純利益	113,727	98,591
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,727	98,591

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)
四半期純利益	113,727	98,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	465
為替換算調整勘定	3	△6,548
持分法適用会社に対する持分相当額	11	△4
その他の包括利益合計	△83	△6,087
四半期包括利益	113,643	92,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,643	92,504

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

法人税等の算定に関しては、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。